



澤畑義照議員

問

- 災害対策について
- 小・中学生の学習・家庭生活の課題について
- 学習指導要領移行の具現化について

町の施策としては、孤立対策として自助、共助ができ、万一孤立しても地区集落の中で活動が可能な地域防災組織の育成を目標に、防災対策を進めてまいりますつもりです。しかしこれは災害が発生した後の対策であります。今後の防災対策としては、今まで取り組んで

質問 災害対策について伺います。
町長 防災上の課題として孤立対策があげられます。孤立集落の対策としては平成18年度から中部地域防災局と共同して、町内各地域を踏査し、現状の把握に努めてきました。特に孤立の場合、山崩れ、道が分断される事が予想されるため、航空機を使った孤立予想集落へのアクセスを前提に、ヘリポートの確認を優先して実施してまいりました。



子どもたちの学校生活

きた災害発生後の対策に加え、災害が起こってしまったときの被害軽減を目的とした予防の防災に重点を置いて取り組みつもりであります。災害が発生した場合に最優先されるのは人命の確保であります。町を構成する最小単位は各家庭であります。現在まで各種訓練を通じて町民の皆様には3日分の食料・飲料水の備蓄など呼びかけてまいりました。

質問 小中学生の学習指導と家庭生活の課題について伺います。
各家庭では年度当初に家庭の状況調べをしながら、必要に応じて必要な部分の実態把握をしています。それらのことから課題となるようなことについては、定例の校長研修会の中で話題として提供され、また、家庭生活の中に大きな変動等があったときなどは教育委員会に

教育長 小中学生の学習態度の現状と課題ですが、小中学生の学習の態度は大変いいです。現状をごらんいただくのが一番わかりたいと思います。どなたさまに見ていただいても、決して恥ずかしくない学習態度で授業に取り組んでおります。

ですが、教育委員会としては家庭実態調査などでは実施しておりません。細はかなり複雑で、各学校では年度当初に家庭の状況調べをした上で、必要に応じて必要な部分の実態把握をしています。それらのことから課題となるようなことについては、定例の校長研修会の中で話題として提供され、また、家庭生活の中に大きな変動等があったときなどは教育委員会に

質問 学習指導要領移行の具現化について伺います。
教育長 新しい学習指導要領は、平成20年3月28日に告示されましたが、学習指導要領の基本理念である生きる力をはぐくむということとは変わりません。今回の改定における主な改善事項は、言語活動、理数教育、伝統や文化に関する教育、道徳教育、体験活動、外国語教育の6点の充実であります。移行措置の詳細はかなり複雑で、各学校では教務主任を中心に全職員で移行措置に関する告示や各研修会等で学んだことをもとにして、次年度の教育課程の編成に取り組んでいくところであります。

答

- 今後の防災対策は災害が起こってしまった時の被害軽減を目的とした防災に重点を置く
- 課題はあるが、小・中学生の授業態度は素晴らしい
- 児童生徒に知・徳・体の調和のとれた発達を願う教育課程の具現化